

# 2021年度 環境経営レポート

対象期間(2020年12月～2021年11月)



阿瀬溪谷 大銀杏



株式会社 中西組

発行日:2022年2月2日

□組織の概要

(1)事業所及び代表社名

株式会社 中 西 組  
代表取締役 中 西 哲 也

(2)所在地

本社 兵庫県豊岡市日高町野426番地の1

(3)環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 中西 哲也  
連絡先 電話0796-44-0606 FAX0796-44-0333

(4)事業活動の内容

土木工事業、管工事業、法面処理工事業、舗装工事業

(5)事業の規模

年間売上高	175百万円
従業員数	6人
事務所延床面積	120㎡
車庫・倉庫延べ床面積	320㎡

(6)事業年度

12月～11月  
2021年度:2020年12月～2021年11月

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名 株式会社 中 西 組  
対象事業所名 本社  
活動 土木工事業、管工事業、法面処理工事業、舗装工事業

## □環境経営方針

### 株式会社 中西組 環境経営方針

当社は、兵庫県北部で土木建設業を営んでいます。

社屋は、国道482号線に面していますが、神鍋高原や阿瀬溪谷のふもとで、周囲は、ほ場と山で自然に恵まれた環境です。この豊かな自然環境を維持、保全し、より安定を目指す活動を企業活動の中に取り組むことを全社員が確認し、決定することでこの度エコアクション21に参加することとしました。社員各自が今回の活動の目的をしっかりと把握し、「出来る人から、出来る事から」を合言葉に少しずつですが地球環境の保全を目指します。

1 . 地元地域の一員として自然環境の保全に努めます。

2 . 建設工事及び、事務作業に伴う環境負荷の削減に努めます。

二酸化炭素排出量の削減  
(電力および化石燃料使用量の削減)

水使用量の削減

廃棄物の削減

3 . 一般廃棄物・建設副産物の再生利用率の向上に努めます。

4 . 再生資源の有効利用に努めます。

5 . 製品またはサービスの環境配慮では、民間工事において発生残土の有効利用に努めます。

6 . 関係する環境関連法規制等を遵守します。

7 . 環境経営方針達成のため環境経営システムの継続的改善に努めます。

8 . この環境方針を全社員及び協力会社社員に周知させます。

\* 重点項目は2,3,4,5項に示すものである。

制定日：2010年5月17日

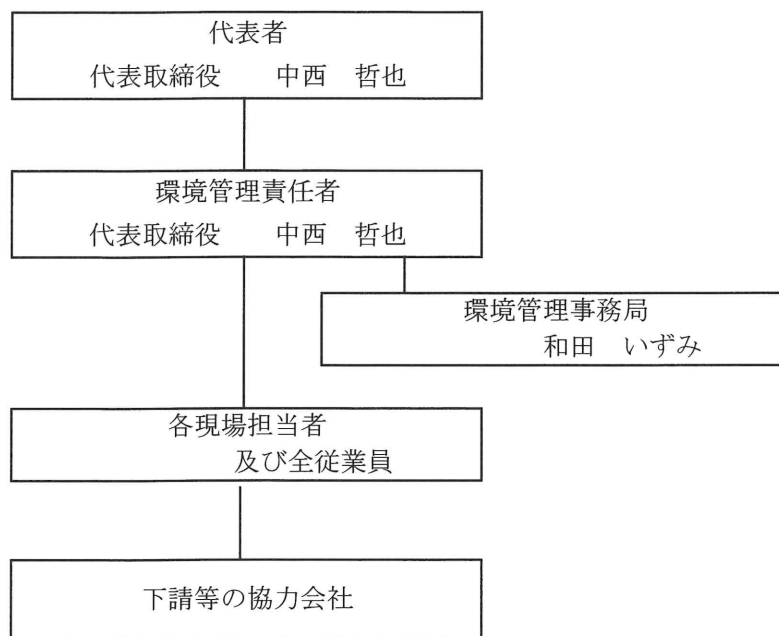
改定日：2015年3月25日

改定日：2020年2月10日

代表取締役 中西 哲也

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

【株式会社 中西組 環境システム推進組織図】



【適用範囲】

株式会社 中西組 本社 : 兵庫県豊岡市日高町野426番地の1

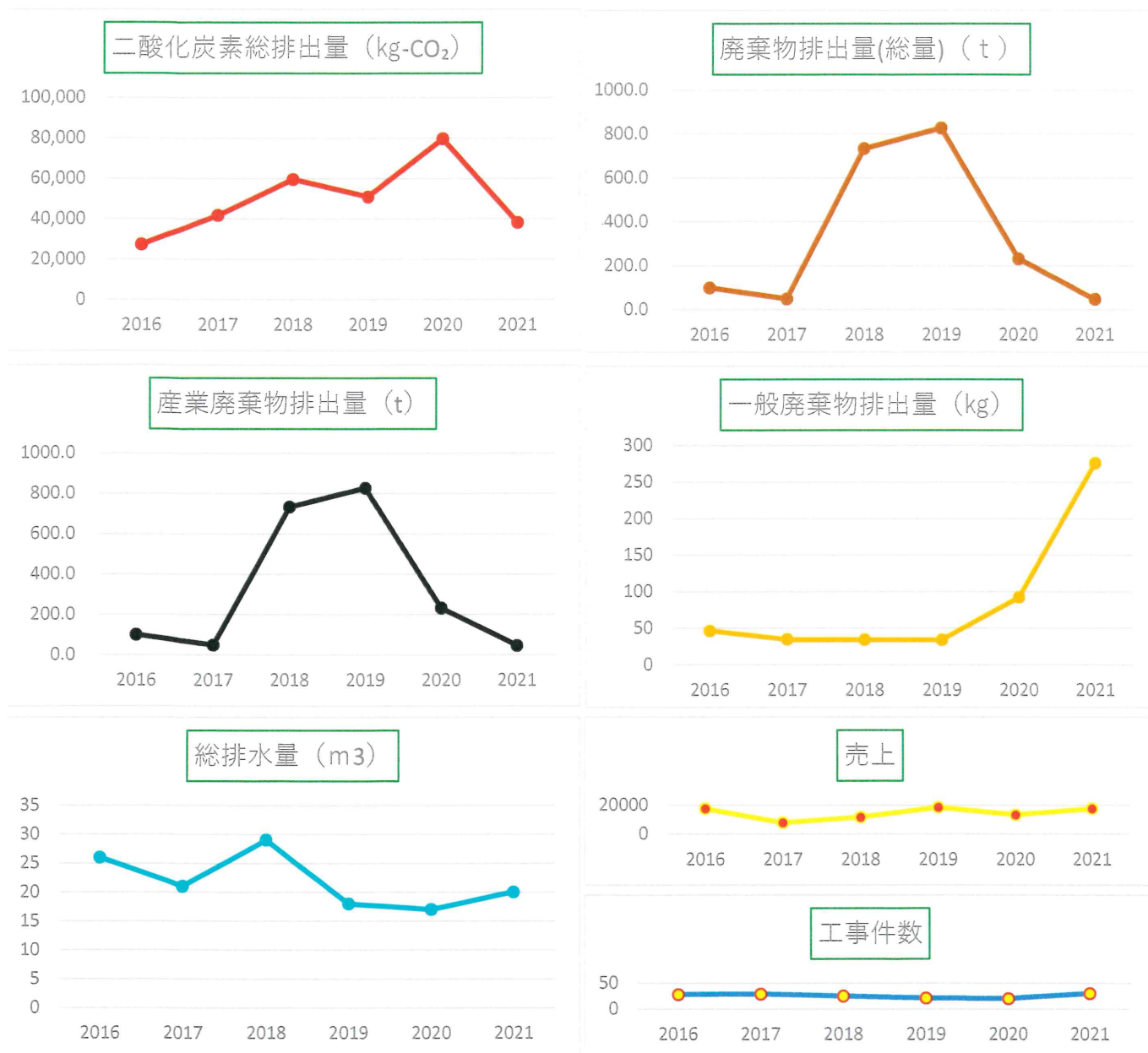
【役割・責任・権限】

	役割・責任・権限
代表者 (中西)	① 環境経営全般に関する責任と権限を持つ ② 環境経営システムの実施及び管理に必要な人、設備、費用、時間を用意する ③ 環境責任者、環境事務局等を任命する ④ 環境方針を策定し、全従業員の周知させる ⑤ EA21 全体の取り組み状況の評価、見直しを実施する ⑥ 環境経営レポートの承認をする
環境管理責任者 (中西)	① EA21 の要求事項を満たす環境経営システムを構築、実行し実績を向上させる ② 環境レポートの確認 ③ EA21 書類の承認をする ④ 環境管理責任者として問題点の発見、是正、予防処置を行い、実行を推進する
環境管理事務局 (和田) (中西)	① EA21 環境経営システムを構築、文書化し、実行推進する ② 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックを実施する ③ 環境レポートの作成、公開（事務所に備付ける、地域事務局へ送付する） ④ EA21 書類の作成をする ⑤ 環境関連の外部コミュニケーションの窓口となる ⑥ 従業員に対する教育訓練を実施する
各現場担当者及び 全従業員 協力会社従業員	① 各現場担当者は、現場におけるEA21 実行責任者を兼ねる ② 各現場担当者は、現場の環境目標、活動計画の達成と実績の把握を行う ③ 全従業員は、環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚する ④ 全従業員は、決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加する

## □主な環境負荷の実績

項目	単位	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	27,281	41,724	59,448	50,913	79,613	38,198
廃棄物排出量(総量)	t	99.0	48.2	732.7	826.4	231.3	46.3
産業廃棄物排出量	t	99.0	48.1	732.6	826.3	231.2	46.06
一般廃棄物排出量	kg	46	34.5	34.2	34.02	92	275.5
総排水量	m <sup>3</sup>	26	21	29	18	17	20
電力の二酸化炭素排出係数	kg-CO <sub>2</sub>	0.355	0.355	0.509	0.509	0.334	0.334

2016年から2021年までの環境負荷のグラフ



グラフで分かること

実績を売上、件数と比較しても比例はせず、年度により実績が大きく異なることがわかる。

□環境経営目標及びその実績

No.	区分	環境目標テーマ	基準値	年度環境目標				
			2020年度実績	2021年度目標	2021年度実績	評価	2022年度目標	2023年度目標
1	事務所	〔二酸化炭素排出量削減〕 電力使用量削減 によるCO <sub>2</sub> の削減	2338kg-CO <sub>2</sub>	2326kg-CO <sub>2</sub> △0.5%	1372kg-CO <sub>2</sub> 達成率169.5% 使用量4107kwh	○	2314kg-CO <sub>2</sub> △1%	2314kg-CO <sub>2</sub> △1%
2		〔二酸化炭素排出量削減〕 化石燃料(ガソリン)の消費に伴う CO <sub>2</sub> の削減	15.64km/ℓ	15.64km/ℓ ±0 使用量1787ℓ	17.79km/ℓ 達成率113.7% 使用量1995ℓ	○	17.2km/ℓ △10%	17.2km/ℓ △10%
3		〔一般廃棄物排出量削減〕 廃棄物の削減(資源ごみは含みません)	54kg	52.3kg △3%	95.0kg 達成率55%	×	53.5kg △1%	53.5kg △1%
一般廃棄物総排出量(資源ごみ含む)								
4		〔総排水量削減〕 節水	17m <sup>3</sup>	17m <sup>3</sup> ±0	20m <sup>3</sup> 達成率85%	×	17m <sup>3</sup> ±0	17m <sup>3</sup> ±0
5		〔二酸化炭素排出量削減〕 化石燃料(軽油)の消費に伴うCO <sub>2</sub> の削減 (重機)  重機の1時間の化石燃料の使用量でCO <sub>2</sub> の 排出量を算出し、稼働している重機械の平均 を計算したもの	12.9kg-CO <sub>2</sub> /h	18.5kg-CO <sub>2</sub> /h △16%  軽油使用料3656ℓ	18.3kg-CO <sub>2</sub> /h 達成率101%  軽油使用料2371ℓ	○	18.5kg-CO <sub>2</sub> /h △16%	18.5kg-CO <sub>2</sub> /h △16%
6		〔二酸化炭素排出量削減〕 化石燃料(ガソリン・軽油)の消費に伴う CO <sub>2</sub> の削減(自動車)  使用量は現場全体	12.68km/ℓ	12.68km/ℓ ±0 軽油使用料3761ℓ ガソリン使用量3290ℓ	11.3km/ℓ 達成率89.1% 軽油使用料1979ℓ ガソリン使用量4236ℓ	×	12.68km/ℓ ±0	12.68km/ℓ ±0
7		〔廃棄物排出量削減〕 再生利用率の向上	99.6%	99.8% 0.20% 排出量 231.2t リサイクル量 230.6t	95.70% 達成率95.9% 排出量 46t リサイクル量 44t	×	99.8% 0.20%	99.8% 0.20%
8		〔環境に配慮した施工〕 民間工事における残土の 有効利用  (発生土量の内再生利用した割合)	100%	100% ±0	100% 達成率100% 排出量 193t	○	100% ±0	100% ±0
		〔二酸化炭素排出量削減〕総量 電力・化石燃料の消費量によるCO <sub>2</sub> の排 出量の削減	79613kg-CO <sub>2</sub>	55729kg-CO <sub>2</sub> △30%	38198kg-CO <sub>2</sub> 達成率145.9%	○	54057kg-CO <sub>2</sub> △3%	54057kg-CO <sub>2</sub> △3%

\* 購入電力の二酸化炭素排出係数 2020年度から 0.334 (kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (関西電力2018年度排出係数)です。

\* 残土の有効利用率(%)=(有効利用量/発生土量)\*100

\* 達成率は今期目標に対して、目標値下段には、1.3.4.5.9は基準年度と比較した削減率を、2.6.7.8は向上率を記載しています。

\* 化学物質の使用はありません。

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

No.	区分	環境目標	環境経営計画の概要	達成状況	評価	評価と次年度の取組内容
1	事務所	電力使用量削減によるCO <sub>2</sub> の削減	電力量削減 ・空調を室内の人数、時間に合わせて使用・各室で稼働や停止し、気象条件等によって設定温度の調整	目標: 2326kg-CO <sub>2</sub> 実績: 1372kg-CO <sub>2</sub> 達成率169.5%	○	目標達成。エアコン設備の入替で、年間を通して、CO <sub>2</sub> の排出を抑えた。 次年度取組内容:空調の適温化を徹底。すだれ、断熱シートの使用する。
2		化石燃料の消費に伴うCO <sub>2</sub> の削減	化石燃料削減(ガソリン) ・燃費を意識した運転	目標: 15.64km/ℓ 実績: 17.79km/ℓ 達成率:113.7%	○	目標達成。 次年度取組内容:エコ運転で燃費を意識します。
3		一般廃棄物排出量の削減	廃棄物排出量削減 ・会議用資料や事務手続き書類の簡素化に取り組む	目標: 52.3kg 実績: 95.0kg 達成率:55%	×	目標未達成。長年蓄積の書類の処分を行い、目標値を大きく上回る。 次年度取組内容:不必要なものは貰わないか、データで受取り、廃棄物を減らす。
4		総排水量の削減	上水道使用の削減 ・日常的に節水を意識する ・雨水の利用(水やり)	目標: 17m <sup>3</sup> 実績: 20m <sup>3</sup> 達成率:85%	×	目標未達成。内業が多く、人員が増えたため使用量が増加した。感染症予防のため、節水しにくい。 次年度取組内容:水やりには雨水を利用する。
5	建設現場	化石燃料の消費に伴うCO <sub>2</sub> の削減	化石燃料削減(軽油) ・燃費を意識した運転と、効率的な作業(建設機械)	目標: 18.5kg-CO <sub>2</sub> /h 実績: 18.3kg-CO <sub>2</sub> /h 達成率:101%	○	目標達成。今期重機を新規投入。 次年度取組内容:燃費を意識した運転と効率的な作業。
6		化石燃料の消費に伴うCO <sub>2</sub> の削減	化石燃料削減(ガソリン・軽油) ・燃費を意識した運転(自動車)	目標: 12.68km/ℓ 実績: 11.3km/ℓ 達成率:89.1%	×	目標未達成。車両の入替、修理整備等対策を講じたが、木曜達成には至らなかった。 次年度取組内容:燃費を意識した運転。
7		廃棄物排出量削減による再生利用率の向上	廃棄物排出量削減 ・現場で発生する廃棄物を混合廃棄物にしないようにする	目標: 99.8% 実績: 95.7% 達成率:95.9%	×	目標未達成。設備入替の為、再生不可の廃棄物が発生。 次年度取組内容:施工方法や作業方法を見直し廃棄物の発生量の抑制に取り組む。
8		環境に配慮した施工	民間工事における残土の有効利用 ・残土有効利用の提案	目標: 100% 実績: 100% 達成率:100%	○	目標達成。 次年度取組内容:残土有効利用の提案。

1,3,4,5について  
2,6,7,8について  
7, 8について

達成率(計算式=目標/実績×100)  
達成率(計算式=実績/目標×100)  
再生利用率(計算式=再生量/総廃棄量)

○:達成(100%以上)  
×:未達成(100%以下)

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、  
訴訟等の有無

(1)当社に適応される環境関連法規の遵守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局よりの違反等の指摘と訴訟は、過去3年間ありません。

遵守評価日 令和3年11月30日

No.	法律名	遵守すべき要求事項	遵守状況
1	建設リサイクル法	計画等説明書 完了報告書	遵守
2	騒音規制法	特定建設作業届出書 規制基準の遵守	遵守
3	振動規制法	特定建設作業届出書 規制基準の遵守	遵守
4	廃棄物処理法	産業廃棄物委託契約書 マニフェスト伝票の保管 掲示版の設置	遵守
5	消防法	火災予防 危険物の指定数量5分の1以下の貯蔵量	遵守
6	下水道法	排水設備の設置・使用開始の届出	遵守
7	河川法	河川管理者へあらかじめ届出	遵守
8	高圧ガス保安法	保管基準、貯蔵の規制	遵守
9	フロン排出抑制法	すべて家庭用の為「点検不要」	遵守
10	道路運送車両法	車検整備	遵守

□代表者による全体の評価と見直し・指示

近年、建設業の人手不足が深刻な問題とされており、弊社でも、技術者の高齢化の課題があります。限られた人手の中で、生産性の向上を目指すために重機械の新規投入することを決めました。EA21の実績記録で、CO<sub>2</sub>排出量が多い重機は特定できており、規格、性能を決める際に参考になりました。今回導入した機械は建設業で一番大切な安全性に優れ燃費にも環境にも配慮された機械です。機械のサポートを受けながら作業できるので生産性も上がり、経験の浅い作業員も、経験を積むことができます。コロナ禍で不安な中、少しでも社員の仕事への意欲が上がり、将来の展望が持てれば、社会にも良い影響を与えられると信じています。

2021年2月2日

株式会社 中西組  
代表取締役 中西哲也

環境経営方針・環境経営目標・実施体制:変更なし



## □緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2021/11/10	■実施場所： 中西組 事務所
■参加者： 中西哲也 和田いずみ	■実施内容： ・消火訓練、避難訓練
■評価：	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
<p>消火器の設置場所、使い方、有効期限、作業手順書の掲示を確認できた。</p>	
■実施状況の様子	
	<p>消火活動用資機材</p> <p>家庭用消火器 火の出やすいところには、消火器を置いておきましょう。 火の種類により使える消火器が決まっているので確認しておきましょう。</p> <p>★ 消火器の使い方 ★</p>  <p>① 安全ピンを引き抜く ② ホースを外し火元に向ける ③ レバーを強く握って放射する</p>

緊急事態の想定： 油流出事故の発生	
■実施日： 2021/11/30	■実施場所： 中西組 作業現場
■参加者： 中西哲也 小西竜一 谷垣壽 中西秀典 矢部京祐	■実施内容： ・流出事故対応、通報訓練
■評価：	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
<p>新しい機械導入に伴い、破損箇所を早く発見できるよう燃料、オイルの点検箇所や、ホース等の構造を確認できた。</p>	
■実施状況の様子	
	

## □環境活動状況（地域住民との交流）

町内小学校での廃品回収に、運搬車両の提供。